

第15回料金審査専門会合における指摘事項への回答

【指摘事項9】

メーターの調達情報（スペック、単価）及び機能別（通信機能有無）のメーター調達コストの推移

（第15回料金審査専門会合での御指摘の概要）

各事業者がどのくらいの効率化をこれまでに図ったかを検証するために、ガスメーターコストの単価を提示してほしい。メーター調達において市場競争が働いていないかもしれないという疑念がある。これまでの実績としてどれくらい調達コストが低減化され、効率化が図られているか公表してもらいたい。

平成28年9月13日

電力・ガス取引監視等委員会事務局
ネットワーク事業監視課



単価データ抽出の条件

- 各事業者の単価推移を比較するため、同一条件の下で単価データを抽出した

項目	対象	趣旨
調達情報①	家庭用4号～6号メーター	各事業者における代表取扱機種（※1）を対象とした
調達情報②	新品／修理品	新品／修理品間での単価差を考慮
機能別	通信機能有／無	通信機能の有／無による単価差を考慮
対象期間	平成22年度～平成27年度	経営効率化計画の議論（※2）を前提としているため
対象費目	本体の物品費のみ	事業者ごとに取替工賃等の間接費用に対する考え方が異なるため

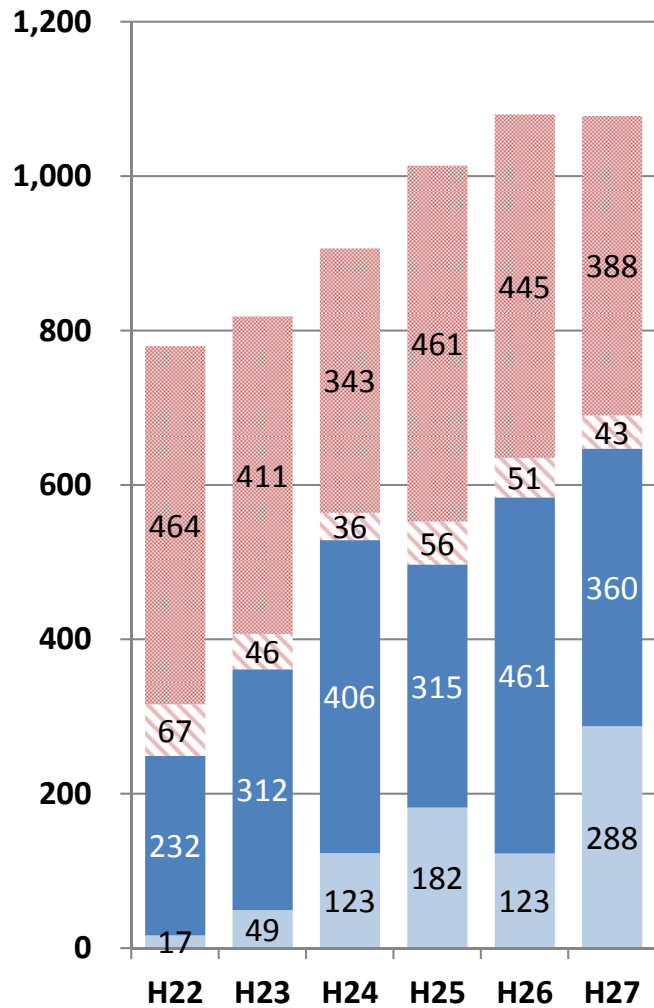
（※1） 家庭用全メーターに占める4号～6号の割合は、東京ガス約70%、大阪ガス約95%超、東邦ガス93%である

（※2） 経営効率化計画の検討において、各事業者は平成22年度東日本大震災前水準を発射台としている

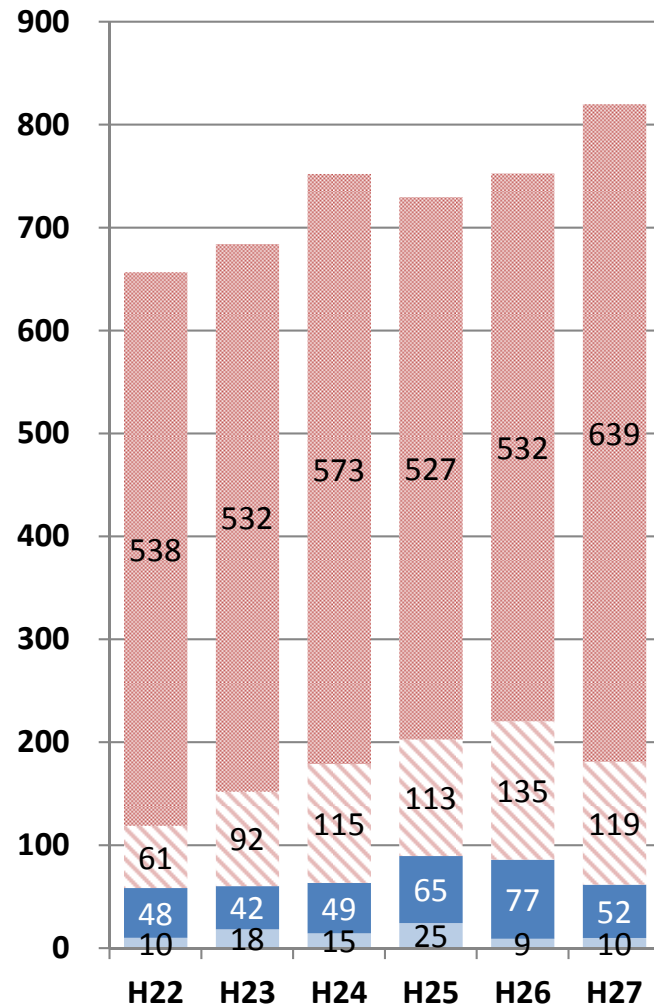
年度別メーター購入台数推移

(単位：千台)

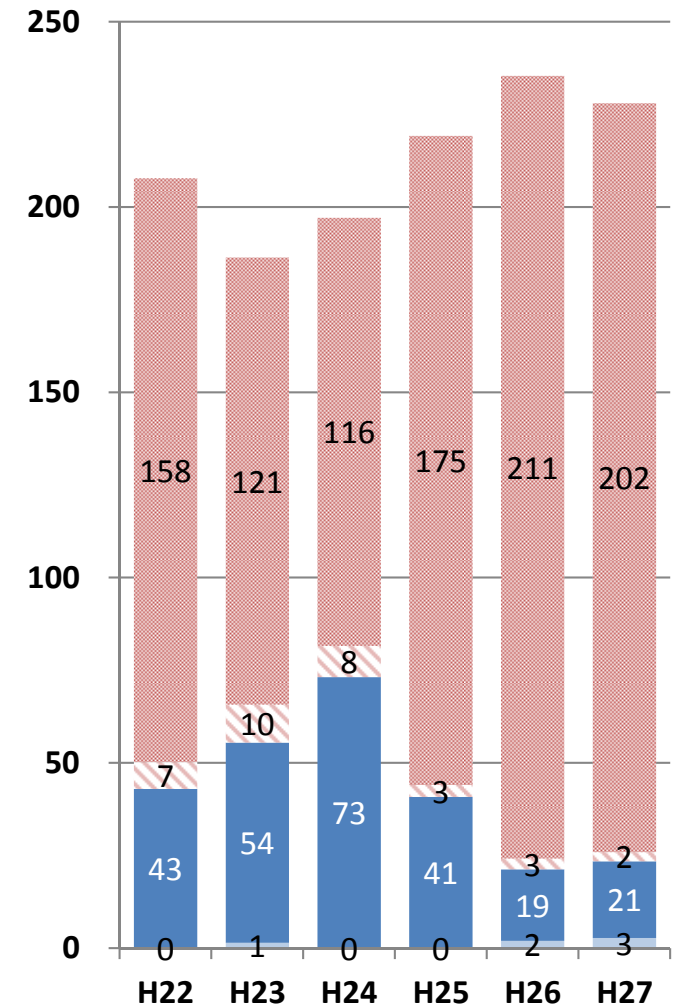
東京ガス



大阪ガス



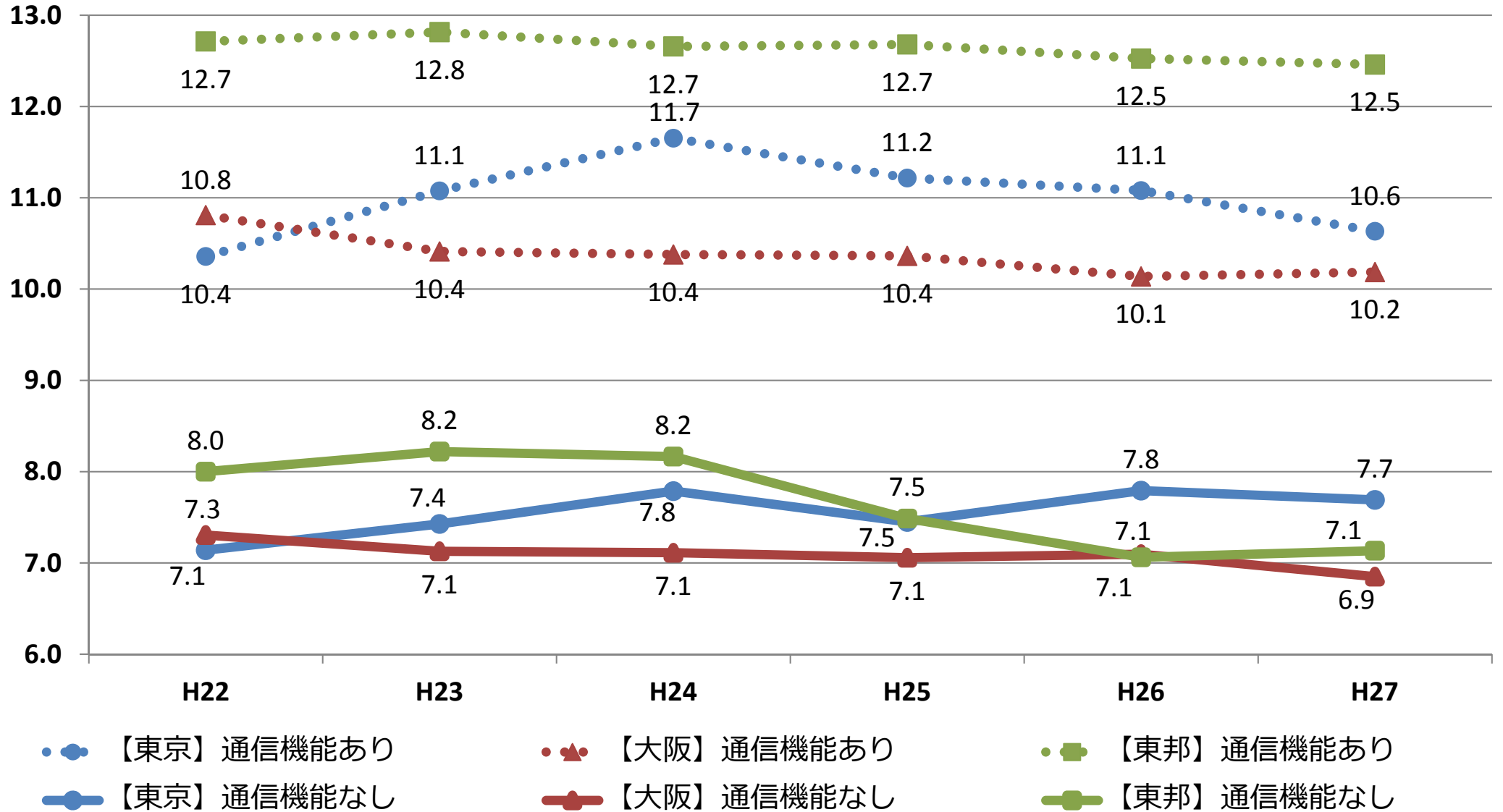
東邦ガス



新品（通信機能あり）
 新品（通信機能なし）
 修理品（通信機能あり）
 修理品（通信機能なし）

年度別メーター購入単価推移（新品／修理品合算）

（単位：千円／台）

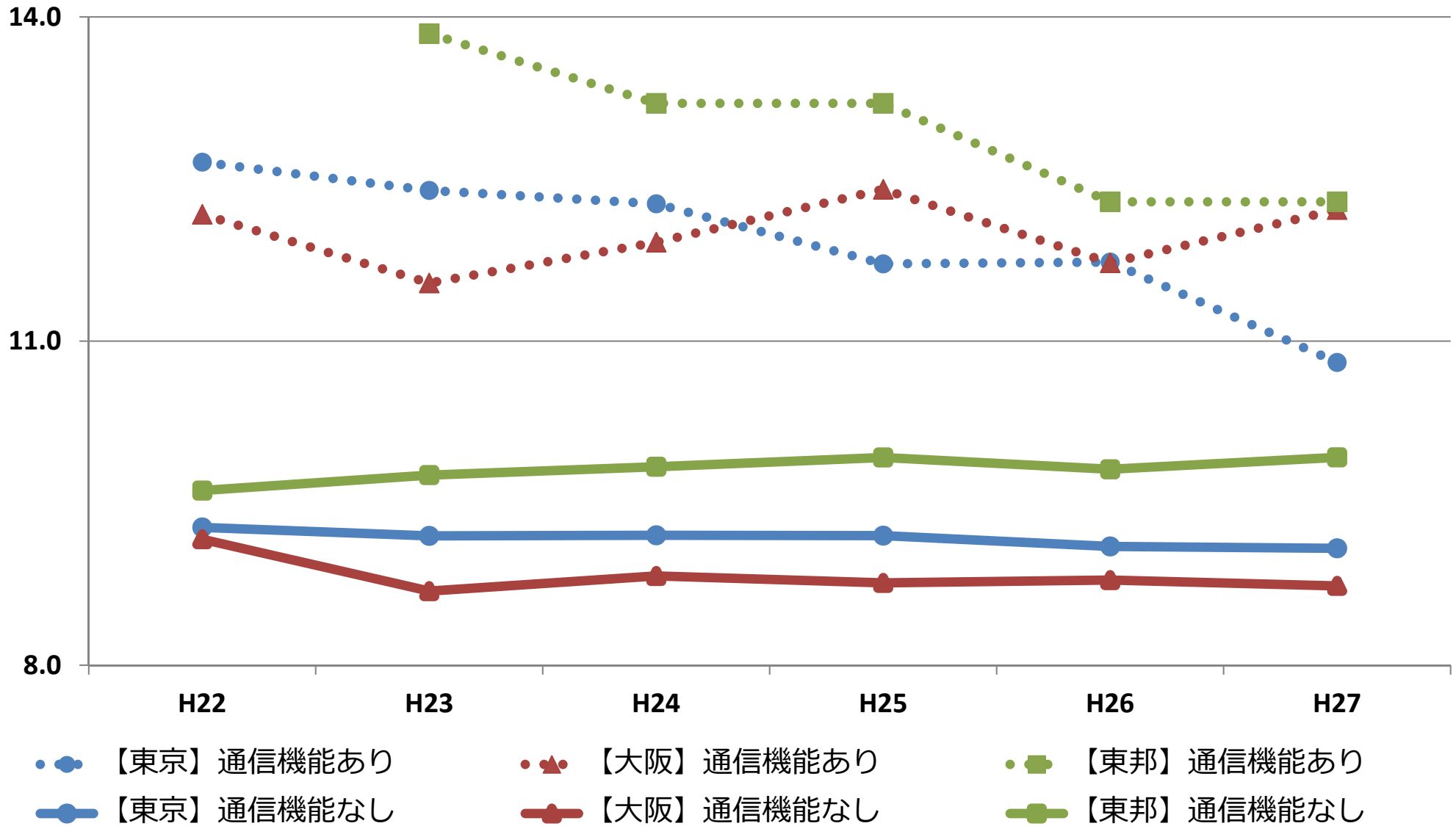


※ 平均単価は、新品と修理品の数量に基づく加重平均で算出

（出典）東京ガス・大阪ガス・東邦ガスの情報に基づき、電力・ガス取引監視等委員会が作成

年度別メーター購入単価推移（新品のみ）

（単位：千円／台）

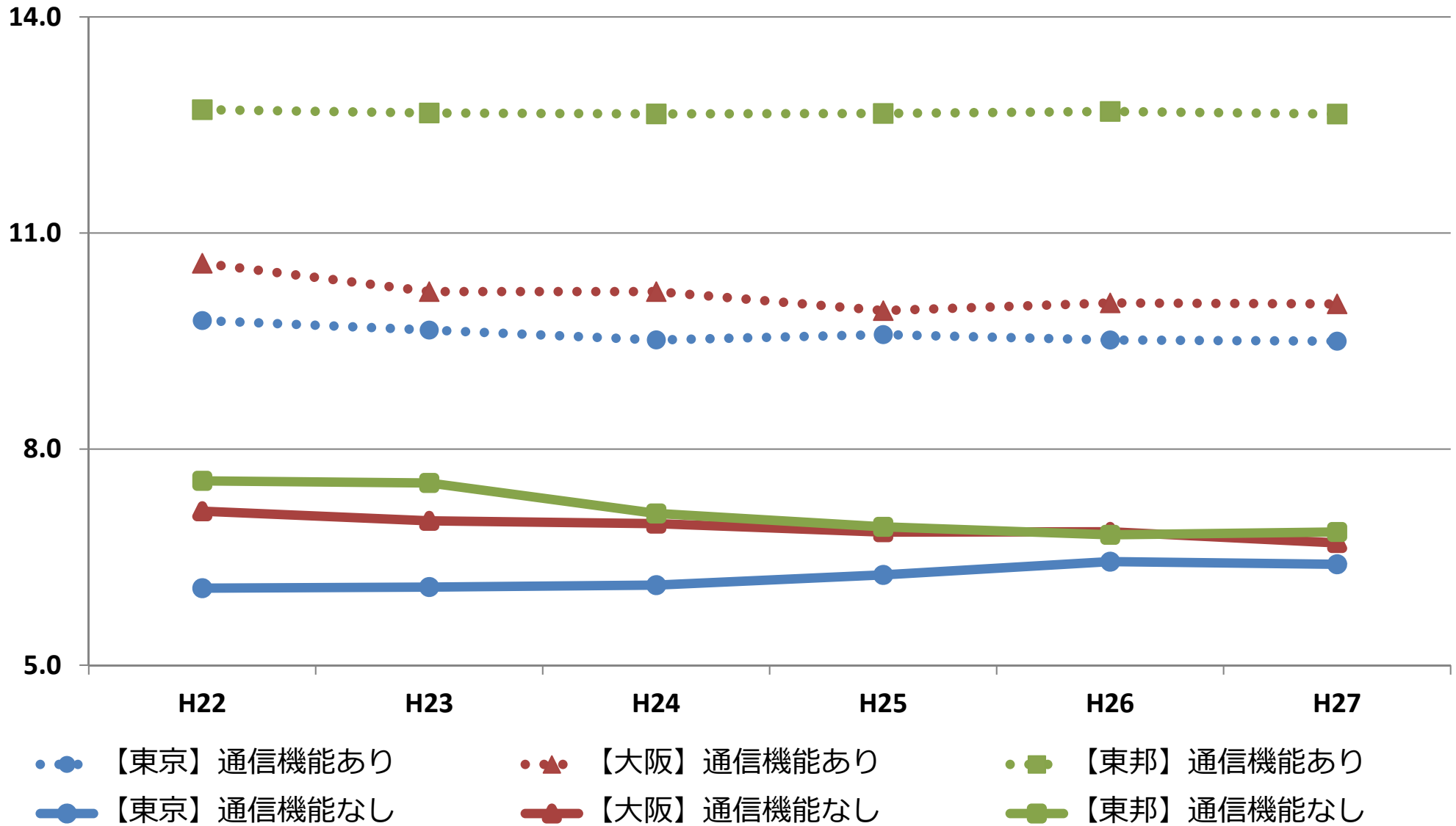


※ 東邦ガスは、平成22年度において「通信機能あり」の購入実績がない

（出典）東京ガス・大阪ガス・東邦ガスの情報に基づき、電力・ガス取引監視等委員会が作成

年度別メーター購入単価推移（修理品のみ）

（単位：千円／台）



メーター調達における効率化の取り組み

取り組み内容		東京ガス	大阪ガス	東邦ガス
競争入札 実施の有無	新品	実施	実施	未実施 (修理品比率の拡大を重視)
	修理品	実施	未実施 (シェア発注制度※ ¹ による調達)	未実施※ ²
競争入札 以外の 取り組み		<ul style="list-style-type: none"> 仕様の変更 東京ガスによる 部品の一括調達 修理仕様の統一 	<ul style="list-style-type: none"> シェア発注制度※¹ メーター再利用期間 延長(60年) 仕様見直しによる 調達先拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 仕様の変更 物流の見直し・発注量 の平準化 コントローラーの シェア競争発注

※¹ より低い修理価格を提示した会社のシェアを増加させる制度

※² 部品等が製造メーカーによって異なるため、製造メーカーへ修理を依頼